

播磨臨海地域道路網 位置図



要望書

「はりまの成長なくして日本の成長なし」

播磨臨海地域道路網の早期実現を！

国会議員連盟が設立されました！

本道路の整備を促進するため、兵庫県関係国会議員20名の先生方により播磨臨海地域道路整備促進国会議員連盟が設立されました。



平成27年9月10日に開催された設立総会には、兵庫県知事、有志の兵庫県議会議員、地元経済界の代表、関係市町長などが参加し、本道路への期待を直に伝えるとともに要望書の手交を行いました。

今後は国会議員連盟と共に、兵庫県や姫路市など関係者が一致団結して早期実現を訴えてまいります。



平成27年3月 グランドオープン
世界文化遺産・国宝 姫路城

渋滞が慢性化する国道2号姫路バイパス



姫路市の臨海部製造拠点

生まれ変わった姫路駅前

姫路市議会 自由民主党

播磨臨海地域道路網の早期実現を！

姫路市は、温暖な瀬戸内海に面し、豊かな自然に育まれた豊穡の地として、また、古くより京阪神と西日本を繋ぐ交通の要衝として発展してきました。

特に、昭和50年には東西基幹道路である国道2号姫路バイパスが供用開始され、以降、沿線地域では企業立地や宅地化が進み、人口の急増、製造品出荷額の増加、税収の増加等絶大な経済ストック効果を発揮してきました。

現在、日本を代表する企業の製造拠点や地場産業が集積し、数多くの世界・国内トップシェアを持つ製品を供給、平成26年の製造品出荷額は約2兆4千億円となり、播磨臨海工業地帯の中核を担い日本経済を力強く牽引しています。しかしながら、こうした経済規模の拡大は慢性的な渋滞をもたらし、物流機能の阻害により成長が頭打ちとなっています。

播磨臨海地域道路網は、地域のダブルネットワークを実現し、平時はもちろん大規模災害時においても、世界に繋がるサプライチェーンを維持させ、企業の事業継続を可能としつつ、迅速な復旧復興に資するものであり、ものづくり力の強化と国土の強靱化に不可欠な道路であります。さらには、将来に渡り民間投資拡大による雇用創出や「稼ぐ力」を強化し、当地域の自立・持続的発展、引いては国家の経済成長に寄与するものです。

我々、地方行政に携わる者として、政府が掲げる基本方針に基づき、「目に見える地方創生の実現」に向け力を尽くしていく覚悟でございます。

つきましては、希望を生み出す強い経済の礎となる播磨臨海地域道路網の早期実現のため、次の事項について特段のご配慮を賜りますよう強く要望いたします。

＜要 望＞

- 一 優先区間の絞り込みにおいては、姫路市区間を選定し、国による計画段階評価を速やかに行うこと
- 一 日本経済の成長と国土強靱化に資する道路整備の推進に必要な予算を確保すること

平成27年11月13日

姫 路 市 議 会 自 由 民 主 党

会 長	宮 本	吉 秀
幹事長兼政調会長	井 川	一 善
会 員	松 浦	國 泰
会 員	塚 本	進 介
会 員	重 田	一 政
会 員	汐 田	浩 二
会 員	八 木	高 明
会 員	竹 中	隆 一